



2022年5月13日

各 位

会 社 名	八千代工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 加藤 憲嗣
(コード番号)	7298 東証スタンダード)
問合せ先	常務執行役員 管理本部長 堀田 貢市
(電話番号)	04-2955-1211)
当社の親会社	本田技研工業株式会社
(コード番号)	7267 東証プライム)
代表者名	取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の個別業績と前期実績値に下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 通期個別業績数値と前期実績値との差異(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	29,227	△ 996	5,129	333	13.90
当期実績(B)	21,225	261	8,243	3,578	149.46
増減額(B-A)	—	1,256	3,114	3,245	135.56
増減率(%)	—	—	60.7%	974.1%	—

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しているため、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、売上高において大きな影響が生じるため、対前期増減額及び増減率は記載していません。なお、当事業年度より金型に係る会計方針を変更しており、2021年3月期については遡及適用後の数値となっております。

2. 公表の理由

経常利益及び当期純利益において、前事業年度の実績値と比較して、当事業年度の決算数値が一定以上変動し、開示が要求される事実該当しますので、その内容を公表するものであります。

3. 差異の理由

経常利益及び当期純利益の増加については、半導体供給不足による受注の減少などはあったものの、新型コロナウイルス感染症による受注の減少からの持ち直しや原価改善効果及び連結子会社からの配当金の増加などにより増加しました。

以 上